



2024年11月12日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木3-25-3
会社名 **レカム株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号: 3323 東証スタンダード市場)
問合せ先 社長室 室長 橋本 和彦
(TEL: 03-4405-4566)
(URL: <https://www.recomm.co.jp>)

2024年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年8月9日に公表した2024年9月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2024年9月期通期連結業績予想の修正 (2023年10月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2024年8月9日発表)	百万円 12,000	百万円 460	百万円 350	百万円 300	円 銭 3.69
今回修正予想 (B)	11,687	269	143	84	1.03
増減額 (B-A)	△313	△191	△207	△216	-
増減率 (%)	△2.6	△41.4	△59.2	△72.0	-
(ご参考)前期実績 (2023年9月期通期)	9,510	450	366	314	3.87

2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、前回発表予想に対して313百万円減(△2.6%)の11,687百万円となる見込みです。主な要因は以下の通りです。

直販部門であるタイ、インドネシア、マレーシア、インドの4か国において約140百万円の下振れが発生いたしました。これは期末キャンペーンの実施による受注拡大を見込んでおりましたが、想定ほどは受注が伸びなかったことが主な要因です。加えて、スペーススクール(放射冷却素材)の輸入通関認可の遅れにより、エアコンとのセット販売が年度内に工事完了できなかったことも起因しております。

また、卸部門である SLWL 社と Taknet 社で約 180 百万円の下振れが生じました。SLWL 社では代理店向けの決算キャンペーンの受注が想定ほどは伸びず、Taknet 社では AI サーバーの納期遅延により、顧客への納品も遅延するに至ったことが要因となります。

利益面では、売上高の減少により営業利益が約 120 百万円減少いたしました。さらに、Taknet 社の子会社取得に関連する費用を計上したこと、および今期見込んでおりました助成金収入約 70 百万円は、9 月中の認可がおりず営業利益減少要因が発生いたしました。

親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、親会社株主に帰属する事業の当期純利益に対して、非支配株主に帰属する当期純利益の比率が上がったことにより約 27 百万円減少要因が発生いたしました。

これらの要因により、営業利益は前回発表予想に対して 191 百万円減（△41.4%）の 269 百万円、当期利益は 207 百万円減（△59.2%）の 143 百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は 216 百万円減（△72.0%）の 84 百万円となる見込みとなります。

なお、2024 年 9 月期の期末配当金につきましては、前回公表の配当予想に変更はありません。

また、期末配当金につきましては、2024 年 12 月下旬に開催予定の第 31 期定時株主総会での決議をもって正式に決定する予定です。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以上